「堺市基本計画 2025」



2021年3月に策定した「堺市基本計画2025」は、将来にわたって持続可能な都市経 営を推進することを目的に、10年後の2030年度を見据えながら、2025年度までの5 年間に堺市が重点的に取り組むべき方向性を示した都市経営の基本となる計画です

基本計画とは、市が定める計画の最上位 にあたる計画で、市の全ての計画は基 本計画の方針に基づいて策定されます



堺のめざす都市像

未来を創るイノベーティブ都市

~変化を恐れず、挑戦・創造しつづける堺~

今後、人口減少や高齢化などにより厳しい都市経営が予想さ れる中、市が将来において持続的に成長し、暮らしやすい都 市であるためには、イノベーション精神を発揮し、既成概念に とらわれず、果敢に挑戦し創造し続けることが必要です!



市の現状と2030年度までにめざす目標

2030年の将来推計人口 77.5万人

人口減少が続き、2015年の83.9万 人から6.5万人減少する

事業従事者一人当たりの 付加価値額 508 万円 (2016年)

2012年の485万円から増加傾 向だが、全国平均の536万円を 下回っている

男性 71.46 年 女性 73.60 年 (2016年)

男女ともに延びている傾向だ が、全国平均の男性 72.14年、 女性 74.79 年を下回っている

② 健康寿命とは、健康上 の問題で日常生活が

制限されること なく生活できる 期間のことです



将来推計人口を 78.4 万人 上回る人口

事業従事者一人 当たりの付加価値額

539 万円

男性 74.00 年 健康寿命 女性 77.00 年

空間像~都市機能や基盤を戦略的に強化・充実した 10 年後の姿~

交流ゾーン

歴史文化の魅 力を高めるほ か、交流を生 み出し、都市 魅力を創出す るゾーン



成長ゾーン

地域課題の解 決、生活の質 の向上や地域 経済の発展に 結び付ける ゾーン



居住環境ゾーン

居住魅力を生 むゾーン、ま た、海辺や緑 といった市の 居住魅力を高 めるゾーン



重点戦略と2025年度の成果指標の例

今後、重点的に取り組む5つの分野と5年後(2025年度)に達成すべき 具体的な成果指標を設定し、その達成に向けて取り組みを推進します

堺の特色ある歴史文化 ~Legacv~

堺の類まれな歴史や文化芸術を通じて、都市のブランド力の向上を図 り、新たな誘客や交流を生み出す

●大仙公園エリアへの来訪者数

(2019年度) 29.4万人→60.0万人

●環濠エリアへの来訪者数

(2019年度) 182.6万人→300.0万人

●自転車利用環境の満足度

(2019年度)37.1%(参考値)→50.0%

●文化施設の利用者数

(2019年度) 1, 049, 822人→1, 500, 000人



人生100年時代の健康・福祉 ~Well-being~

全ての人がいくつになっても、心身ともに健康で充実した生活 を送ることができるよう健康・福祉の充実を図る

■特定健康診査受診率

(2018年度) 27.2%→50.0%以上

●前期高齢者の要支援認定率

(2019年度)2.83%→2.30% ●福祉施設から一般就労への移行者数

(2019年度) 188人→260人

●スポーツ・運動習慣者割合(1回30分以上を週2回以上)

(2017年度)23.7%→50.0%



将来に希望が持てる子育て・教育 ~ Children's future ~

子どもの「今」が大切にされ、子どもを安心 して産み育て、より良い教育を受けられる環 境をつくる

- ●保育所等待機児童数
 - (2020年度)11人→0人
- ●学力調査の堺市の平均値(全国を100とした場合) 小6:100.5、中3:95.8→小6:103.0、中3:100.0 (2019年度)
- ●「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒

(2019年度)小6:83.1%→小6:90.0% (2019年度)中3:73.2%→中3:90.0%

●児童扶養手当受給者に占める 全部支給の割合

(2019年度)59.5%→全国を下回る

人や企業を惹きつける都市魅力 ~ Attractive ~

人や企業を惹きつける魅力やイノベー ションを生み出し、持続的で発展的な地域 の活性化につなげる

- ●行政手続きのオンライン化率 (2019年度)58.1%→100%
- ●イノベーション創出につながる事業数 (2015~2019年度)74件→100件(2021~2025年度)
- ●泉北ニュータウン全人口に対する 39歳以下の人口割合

(2025年推計値)29.5%→30.5%

●女性の就業率

(2019年度)49.8%→55.0%



強くしなやかな都市基盤 ~ Resilient ~

犯罪のない、防災・減災力の高い都市や世 界に発信できる環境先進都市を実現する

- ●水道管路の優先耐震化路線の耐震化率 (2019年度)78.3%→100%
- ●市域の温室効果ガス排出削減量(2013年度比) (2017年度) 14.1%→19.0%
- ●1人1日当たり家庭系ごみ排出量 (2019年度)643 g →628 g
- ●大阪重点犯罪認知件数

(2019年)1,195件→900件

